

## 第3期寒川町子ども子育て支援事業計画における「量の見込み」(案)について

資料 2

### 「量の見込み」を算出する事業

#### 教育・保育施設

- ① 幼稚園
- ② 認定こども園(幼稚園部分)
- ③ 認可保育所
- ④ 認定こども園(保育所部分)

#### 地域型保育事業

- ⑤ 小規模保育事業
- ⑥ 家庭的保育事業

#### 地域子ども・子育て支援事業

- ⑦ 利用者支援事業
- ⑧ 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)
- ⑨ 妊婦健康診査
- ⑩ 乳児家庭全戸訪問事業
- ⑪ 養育支援訪問事業
- ⑫ 子育て短期支援事業
- ⑬ ファミリー・サポート・センター(就学児のみ)
- ⑭ 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)
- ⑮ 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)以外
- ⑯ 延長保育事業
- ⑰ 病児・病後児保育事業
- ⑱ 放課後児童クラブ

#### 児童福祉法改正による新事業の量の見込み

- ⑲ 子育て世帯訪問支援事業
- ⑳ 児童育成支援拠点事業
- ㉑ 親子関係形成支援事業

ニーズ調査に基づく推計値が実績値より**過大**

- ③ ⑤ ⑧ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑱

ニーズ調査に基づく推計値が実績値より**過小**

- ①

ニーズ調査に基づく推計値が実績値と近似値

- ② ④ ⑥

ニーズ調査を要さないもの

- ⑦ ⑨ ⑩ ⑪

第3期計画において「量の見込み」を行わないもの

- ⑫ ⑳

第3期計画から「量の見込み」を行うもの

- ⑰ ⑲ ㉑

### 第3期における変更点

(1) 利用者支援事業において、子育て世代包括支援センターがこども家庭センターとなったことに伴い、母子保健型をこども家庭センター型に変更しました。また、児童福祉法の改正により、整備に努めなければならないとされた地域子育て相談機関の量の見込みを行いました。

(2) 開所の方向で調整を行っていることから、病児病後児保育事業について量の見込みを行いました。

(3) 児童福祉法の改正に子育て支援事業に加えられた子育て世帯訪問支援事業及び親子関係形成支援事業の量の見込みを行いました。

## ■幼稚園

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	700	690	550	540	530
計画値①	確保提供量	人	749	749	569	569	569
	1号認定	人	556	556	422	422	422
	2号認定	人	193	193	147	147	147
実績値②	利用者	人	607	584	336	312	277
①確保提供量-②利用者		人	142	165	233	257	292
①確保提供量/②利用者		%	123.4	128.3	169.3	182.4	205.4

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	118	112	113	112	109
うち1号認定	76	72	72	72	70
うち2号認定	42	40	41	40	39
見込み量	137	131	131	130	127
1号認定	114	109	109	108	105
2号認定	23	22	22	22	22
確保提供量	304	304	304	304	304
1号認定	252	252	252	252	252
2号認定	52	52	52	52	52
確保提供量-見込み量	167	173	173	174	177

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和6年度の一之宮相和幼稚園在園児童数(143人)の同年度の3~5歳児人口(1,140人)に対する割合(12.54%)を算出し、その割合を令和7年度から令和11年度の3~5歳推計人口に乗じて見込み量とした。2号認定の見込み量は、令和6年度の幼稚園2園の利用者合計(277人)のうち47人が新2号であったことからその割合(17%)を令和7年度から令和11年度の幼稚園の見込み量に乗じて算出した。なお、確保提供量については、令和7年度からは倉見幼稚園が認定こども園に移行し、幼稚園が一之宮相和幼稚園のみとなるため、その定員である304人に変更した。

	R7	R8	R9	R10	R11
3~5歳推計人口	1,093	1,044	1,048	1,039	1,010

## ■認定こども園(幼稚園部分)

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	100	100	200	200	200
計画値①	確保提供量	人	162	162	342	342	342
	1号認定	人	82	82	216	216	216
	2号認定	人	80	80	126	126	126
実績値②	利用者	人	140	140	332	328	297
①確保提供量-②利用者		人	22	22	10	14	45
①確保提供量/②利用者		%	115.7	115.7	103.0	104.3	115.2

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	333	319	321	316	308
うち1号認定	249	239	240	237	230
うち2号認定	84	80	81	79	78
見込み量	413	395	396	393	382
1号認定	372	355	356	354	344
2号認定	41	40	40	39	38
確保提供量	534	534	534	534	534
1号認定	481	481	481	481	481
2号認定	53	53	53	53	53
確保提供量-見込み量	121	139	138	141	152

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和6年度の寒川さくら幼稚園、湘南こども園、倉見幼稚園在園児童数の合計(431人)の同年度の3~5歳児人口(1,140人)に対する割合(37.8%)を算出し、その割合を令和7年度から令和11年度の3~5歳推計人口に乗じて見込み量とした。2号認定の見込み量は、令和6年度の認定こども園2園の利用者合計(297人)のうち30人が新2号であったことからその割合(10%)を令和7年度から令和11年度の幼稚園の見込み量に乗じて算出した。なお、確保提供量については、令和7年度からは倉見幼稚園が認定こども園に移行するため、その定員(192人)を加えて534人とした。

	R7	R8	R9	R10	R11
3~5歳推計人口	1,093	1,044	1,048	1,039	1,010

## ■認可保育所

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	646	651	626	621	611
計画値①	確保提供量	人	630	630	630	630	630
	2号認定	人	378	378	378	378	378
	3号認定(0歳)	人	60	60	60	60	60
	3号認定(1・2歳)	人	192	192	192	192	192
実績値②	利用者	人	651	655	656	657	636
	①確保提供量-②利用者	人	▲21	▲25	▲26	▲27	▲6
	①確保提供量/②利用者	%	96.8	96.2	96.0	95.9	99.1

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	923	890	878	863	842
うち2号認定	469	448	450	446	434
うち3号認定(0歳)	155	151	146	144	141
うち3号認定(1歳)	152	147	142	138	135
うち3号認定(2歳)	147	144	140	135	132
見込み量	697	665	655	640	618
2号認定	381	360	362	358	346
3号認定(0歳)	28	27	26	25	24
3号認定(1歳)	143	137	132	127	123
3号認定(2歳)	145	141	135	130	125
確保提供量	630	630	630	630	630
2号認定	378	378	378	378	358
3号認定(0歳)	48	48	48	48	24
3号認定(1歳)	84	84	84	84	123
3号認定(2歳)	120	120	120	120	125
確保提供量-見込み量	▲67	▲35	▲25	▲10	12

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

0歳、3～5歳それぞれの令和6年4月の入所申込のそれぞれの令和6年度人口に対する割合(0歳14.1%、3～5歳児42.6%)を令和7年度から令和11年度のそれぞれの推計人口に乗じてそれぞれの年齢について保育全体の見込み量とした。1,2歳は認定こども園開所時の申込率が増となった経過があるので、令和3年4月から令和4年4月の申込率の伸び率を令和6年4月の申込率に乗じた率(56.0%)で他の年齢と同様に算定し、見込み量とした。そして、この保育全体の見込み量から認定こども園(保育所部分)、小規模保育事業、家庭的保育事業の見込み量を控除して残りを認可保育所の見込み量とした。

なお、確保提供量については、令和11年度において1,2歳児の不足分に対して0歳児定員と2号認定定員から振り替えて待機児童を解消させる。

## ■認定こども園(保育所部分)

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	50	50	96	96	96
計画値①	確保提供量	人	50	50	96	96	96
	2号認定(保育所部)	人	30	30	60	60	60
	3号認定(0歳)	人	6	6	6	6	6
	3号認定(1・2歳)	人	14	14	30	30	30
実績値②	利用者	人	51	48	85	105	108
	①確保提供量-②利用者	人	▲1	2	11	▲9	▲12
	①確保提供量/②利用者	%	98.0	104.2	112.9	91.4	88.9

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	136	132	131	129	125
うち2号認定	74	71	72	71	69
うち3号認定(0歳)	15	15	15	15	14
うち3号認定(1歳)	23	23	22	21	21
うち3号認定(2歳)	24	23	22	22	21
見込み量	138	138	138	138	138
2号認定	84	84	84	84	84
3号認定(0歳)	6	6	6	6	6
3号認定(1歳)	22	22	22	22	22
3号認定(2歳)	26	26	26	26	26
確保提供量	138	138	138	138	138
2号認定	84	84	84	84	84
3号認定(0歳)	6	6	6	6	6
3号認定(1歳)	22	22	22	22	22
3号認定(2歳)	26	26	26	26	26
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和7年4月に倉見幼稚園が認定こども園に移行するため保育所部分の枠が増となる。認定こども園(保育所部分)については、推計値(ニーズ)は定員数を下回っているが、過去の傾向等から定員程度まで利用があると見込まれることから定員数を見込み量とした。

## ■小規模保育事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	19	19	19	38	38
計画値①	確保提供量	人	19	19	19	38	38
	3号認定(0歳)	人	3	3	3	6	6
	3号認定(1・2歳)	人	16	16	16	32	32
実績値②	利用者	人	17	16	15	22	31
①確保提供量-②利用者		人	2	3	4	16	7
①確保提供量/②利用者		%	111.8	118.8	126.7	172.7	122.6

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	66	64	62	60	58
うち3号認定(0歳)	16	15	15	14	14
うち3号認定(1歳)	25	24	23	23	22
うち3号認定(2歳)	25	25	24	23	22
見込み量	38	38	38	38	38
3号認定(0歳)	6	6	6	6	6
3号認定(1歳)	14	14	14	14	14
3号認定(2歳)	18	18	18	18	18
確保提供量	38	38	38	38	38
3号認定(0歳)	6	6	6	6	6
3号認定(1歳)	14	14	14	14	14
3号認定(2歳)	18	18	18	18	18
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

小規模保育事業については、ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込値を算出することは現実的ではない。過去の傾向等から定員程度まで利用があると見込まれることから定員数を見込み量とした。

## ■家庭的保育事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	5	5	5	5	5
計画値①	確保提供量	人	5	5	5	5	5
	3号認定(0歳)	人	1	1	1	1	1
	3号認定(1・2歳)	人	4	4	4	4	4
実績値②	利用者	人	5	5	5	5	4
①確保提供量-②利用者		人	0	0	0	0	1
①確保提供量/②利用者		%	100.0	100.0	100.0	100.0	125.0

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	9	9	8	8	8
うち3号認定(0歳)	3	3	2	2	2
うち3号認定(1歳)	3	3	3	3	3
うち3号認定(2歳)	3	3	3	3	3
見込み量	5	5	5	5	5
3号認定(0歳)	1	1	1	1	1
3号認定(1歳)	2	2	2	2	2
3号認定(2歳)	2	2	2	2	2
確保提供量	5	5	5	5	5
3号認定(0歳)	1	1	1	1	1
3号認定(1歳)	2	2	2	2	2
3号認定(2歳)	2	2	2	2	2
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

家庭的保育事業については、ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込値を算出することは現実的ではない。傾向等から定員程度まで利用があると見込まれることから定員数を見込み量とした。

## ■利用者支援事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値①	合計	か所	3	3	3	3	3
	基本型	か所	1	1	1	1	1
	母子保健型	か所	1	1	1	1	1
	特定型	か所	1	1	1	1	1
実績値②		か所	3	3	3	3	3
①確保提供量-②利用者		か所	0	0	0	0	0

令和6年の実績値はR6.4.1のか所数

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	3	3	3	3	6
基本型	1	1	1	1	1
こども家庭センター型	1	1	1	1	1
地域子育て相談機関	0	0	0	0	3
特定型	1	1	1	1	1
確保提供量	3	3	3	3	6
基本型	1	1	1	1	1
こども家庭センター型	1	1	1	1	1
地域子育て相談機関	0	0	0	0	3
特定型	1	1	1	1	1
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:か所数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

児童福祉法が改正され、地域子育て相談機関を中学校区に1箇所を目安に整備する必要が生じたため、令和11年度に開所できるよう社会資源の確保、調査研究、検討を行う。こども家庭センター設置に伴い、母子保健型が子ども家庭センター型に変わった。

## ■地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	9,430	9,490	9,540	9,610	9,670
計画値①	確保提供量	人	9,430	9,490	9,540	9,610	9,670
実績値②	利用者	人	2,722	3,722	6,010	7,986	8,568
①確保提供量-②利用者		人	6,708	5,768	3,530	1,624	1,102
①確保提供量/②利用者		%	346.4	255.0	158.7	120.3	112.9

令和6年の利用者はR6.4~6月の利用者数を基に推計

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	26,724	26,016	25,236	24,540	23,952
見込み量	8,911	9,267	9,638	10,023	10,424
確保提供量	8,911	9,267	9,638	10,023	10,424
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込み量を算出することは現実的ではない。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年3月3日から令和5年10月16日まで利用制限をしていたことからR2からR5までの推移を根拠に見込み量を算出することも適当でない。そのためR6.4~6月まで3か月の利用件数の平均(714件)に12を乗じて令和6年度の見込実績値8,568人を算出し、新型コロナウイルス感染拡大前のH28からR30の前年比の平均伸び率(104%)を算出し、当該平均値を令和6年度の見込実績値に乘じて令和7年度の見込み量を算出し、同様の方法で令和8年度から令和11年度までの見込み量を算出した。

	H27	H28	H29	H30	平均値
利用者実績値	8,239	9,101	9,259	9,342	
前年比	-	110%	102%	101%	104%

## ■妊婦健康診査

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	4,072	4,001	3,966	3,920	3,873
計画値①	確保提供量	人	4,072	4,001	3,966	3,920	3,873
実績値②	利用者	人	3,923	3,679	3,612	3,824	3,552
①確保提供量-②利用者		人	149	322	354	96	321
①確保提供量/②利用者		%	103.8	108.8	109.8	102.5	109.0

令和6年の利用者はR6.4、5月の利用者数を基に推計

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	3,516	3,410	3,316	3,245	3,174
確保提供量	3,516	3,410	3,316	3,245	3,174
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

妊婦健康診査の利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年度、4年度に大きく減少し、令和5年度に回復するという傾向であるため、令和2年度から令和5年度までの利用者数の増減の傾向を使用して見込み量を算出するのは適当でない。計算上は0歳人口推計×14回が見込み量となるところであるが、14回すべてを受診する妊婦は少ないため、令和2年度から令和5年度までの各年度の平均受診回数を算出し、当該平均回数11.8回を令和7年度から令和11年度までの妊娠見込み数(0歳人口推計+流産等で出産に至らなかった人数5人)に乗じて得た数値を見込み量とした。

参考	R2	R3	R4	R5	平均回数
0歳人口	353	322	305	310	
実績	3,923	3,679	3,612	3,920	
平均受診回数	11.1	11.4	11.8	12.6	11.8

	R7	R8	R9	R10	R11
0歳推計人口	293	284	276	270	264
平均回数	11.8	11.8	11.8	11.8	11.8

## ■乳児家庭全戸訪問事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	331	325	322	318	314
計画値①	確保提供量	人	331	325	322	318	314
実績値②	利用者	人	321	307	312	308	300
①確保提供量-②利用者		人	10	18	10	10	14
①確保提供量/②利用者		%	103.1	105.9	103.2	103.2	104.7

令和6年の利用者はR6.4～6月の利用者数を基に推計

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	293	284	276	270	264
確保提供量	293	284	276	270	264
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

コロナウイルス感染症の影響で出生数が減少し、それに伴って乳児家庭全戸訪問の実績も減となっている。乳児家庭全戸訪問は新生児がいる全家庭を対象に実施しているため、令和7年度から令和11年度までの0歳人口推計をそのまま見込み量とした。

## ■養育支援訪問事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	13	14	15	16	17
計画値①	確保提供量	人	13	14	15	16	17
実績値②	利用者	人	20	27	35	22	26
①確保提供量-②利用者		人	▲7	▲13	▲20	▲6	▲9
①確保提供量/②利用者		%	65.0	51.9	42.9	72.7	65.4

令和6年の利用者は見込数

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	26	26	26	26	26
確保提供量	26	26	26	26	26
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

療育支援訪問事業については、令和2年度から令和6年度までの利用者数に増減があるため、その推移を見込み量の算出に使用することは適切でない。そのため、令和2年度から令和5年度までの利用率の平均値(8.29%)を令和6年度の令和6年4月1日の0歳児人口(311人)に乗じて同年度の療育支援訪問の見込数(26人)を算出し、令和2年度から令和6年度までの利用者数の平均(26人)を令和7年度から令和11年度までの見込み量とした。養育支援訪問は乳児家庭全戸訪問で把握した「保護者の養育上の支援が必要と認められる家庭」を対象として実施しているため、出生数の影響を受けることも考えられるが、育児不安の強い家庭や養育に支援が必要な家庭は増加と人口数の減少とで相殺されると見込み令和7年度から令和11年度までを同数とした。

参考	R2	R3	R4	R5	R6
乳児全戸訪問実績	321	307	312	318	311
養育支援訪問実績	20	27	35	22	26
利用率	6.23%	8.79%	11.22%	6.92%	8.29%

## ■子育て短期支援事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人					
計画値①	確保提供量	人					
実績値②	利用者	人					
①確保提供量-②利用者		人					
①確保提供量/②利用者		%					

保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業です。

### 確保方策の考え方

第1期及び第2期計画期間中の利用見込・供給確保の設定はなく、本計画策定に当たって実施したニーズ調査における当該事業の利用意向において「利用する必要はない」との回答が8割を占めていたことから、本計画期間においても利用者推計及び確保提供量の設定はありません。

## ■ファミリー・サポート・センター(就学児のみ)

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	970	960	960	950	940
計画値①	確保提供量	人	970	960	960	950	940
実績値②	利用者	人	955	777	1,290	1,426	1,433
①確保提供量-②利用者		人	15	183	▲ 330	▲ 476	▲ 493
①確保提供量/②利用者		%	101.6	123.6	74.4	66.6	65.6

令和6年の利用者はR6.4～6月の利用者数を基に推計

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	12,431	12,367	11,937	11,498	11,145
見込み量	1,408	1,403	1,364	1,312	1,277
確保提供量	1,408	1,403	1,364	1,312	1,277
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込値を算出することは現実的ではない。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあってか令和2年度から令和5年度まで各年度の実績に差があるため、当該期間の推移を使用することも適当でない。そのため、推計すべき年度に近く、大きな差異のない令和5年度と令和6年度の3か月(4～6月分)の利用者数(R5:419件、R6:421件)から算出した増減率(100.5%)を令和5年度実績1426件を乗じて令和6年度の推計利用者数(1433件)とし、当該推計利用者数を令和6年4月1日時点の実績児童数(2,619人)で除して得た数値を利用率(54.72%)とし、当該利用率を令和7年度から令和11年度までの6～11推計人口に乘じて見込量とした。

	R2	R3	R4	R5	R6
6～11歳人口	2,644	2,601	2,636	2,621	2,619
実績	955	777	1,290	1,426	1,433
利用率	36.12%	29.87%	48.94%	54.41%	54.72%

	R7	R8	R9	R10	R11
6～11歳推計人口	2,574	2,564	2,492	2,397	2,333
利用率	54.72%	54.72%	54.72%	54.72%	54.72%

## ■幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600
計画値①	確保提供量	人	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600
実績値②	利用者	人	12,354	17,911	16,294	17,385	17,200
①確保提供量-②利用者		人	246	▲ 5,311	▲ 3,694	▲ 4,785	▲ 4,600
①確保提供量/②利用者		%	102.0	70.3	77.3	72.5	73.3

令和6年の利用者は見込数

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	22,667	21,632	21,744	21,534	20,965
見込み量	17,200	17,200	17,200	17,200	17,200
確保提供量	17,200	17,200	17,200	17,200	17,200
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込値を算出することは現実的ではない。そのため、令和3年度から令和5年度までの幼稚園等定員838人に対する利用者数の割合の平均値(2052.11%)を算出し、当該平均値を利用率として令和7年度から令和11年度までの定員数に乘じて見込み量とした。幼児教育・保育の無償化が浸透してきており、幼稚園等に通園しながら一時預かり事業を利用し就労をする保護者が増加傾向にある。

	R2	R3	R4	R5	平均値
定員		838	838	838	838
定員に対する利用者の割合		2137.35%	1944.39%	2074.58%	2052.11%

	R7	R8	R9	R10	R11
定員	838	838	838	838	838
利用率	2052.11%	2052.11%	2052.11%	2052.11%	2052.11%

## ■幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)以外

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	1,470	1,460	1,430	1,430	1,420
	ファミサポ(就学前)	人	770	760	730	730	720
	一時保育事業	人	700	700	700	700	700
計画値①	確保提供量	人	1,470	1,460	1,430	1,430	1,420
	ファミサポ(就学前)	人	770	760	730	730	720
	一時保育事業	人	700	700	700	700	700
実績値②	利用者	人	1,740	2,558	2,035	1,218	1,288
	ファミサポ(就学前)	人	1,588	2,187	1,740	1,011	1,088
	一時保育事業	人	152	371	295	207	200
①確保提供量-②利用者		人	▲ 270	▲ 1,098	▲ 605	212	132
①確保提供量/②利用者		%	84.5	57.1	70.3	117.4	110.2

令和6年の利用者はR6.4~6月の利用者数を基に推計

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	16,397	15,819	15,589	15,284	14,894
見込み量	1,252	1,214	1,202	1,184	1,158
ファミサポ(就学前)	1,052	1,014	1,002	984	958
一時保育事業	200	200	200	200	200
確保提供量	1,253	1,214	1,202	1,184	1,159
ファミサポ(就学前)	1,053	1,014	1,002	984	959
一時保育事業	200	200	200	200	200
確保提供量-見込み量	1	0	0	▲ 0	1

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

【ファミサポ(就学前)】ニーズ調査による推計値では利用希望は多いが、実績値を踏まえると、推計値を基に見込値を算出することは現実的ではない。また、利用頻度の高い家庭の有無等によって年間の利用者数に差が生じやすいことから令和2年度から令和6年度までの推移を使用することも適当でない。そのため、令和6年度の3か月(4~6月分)の利用者数の平均(90.66人)に12を乗じて同年度の見込実績値(1,088人)を算出し、当該見込み実績値の同年の0~5歳人口に対する割合(51.32%)を算出し、その率を令和7年度から令和11年度までの0~5歳推計人口に乗じて見込み量とした。  
【一時保育事業】令和5年度利用者実績(207人)の同年度の0~5歳人口(2,170人)に対する割合(9.54%≒10%)を算出し、当該割合から令和7年度から令和11年度の0~5歳推計人口の10%程度(=200人)を見込み量とした。

※保育所で実施している一時預かり事業は余裕活用型であるため、空きがないと利用できない。登録はしても利用する児童は少なく、保育所等の入所が決まるまでの利用となる。

※令和2年度実績は新型コロナウイルス感染症の影響で利用率は少ないが、その後は減少傾向にあり平均10%程度である。

	R7	R8	R9	R10	R11
0~5歳推計人口	2,050	1,975	1,952	1,918	1,867
利用率(ファミサポ)	51.32%	51.32%	51.32%	51.32%	51.32%
利用率(一時保育事業)	9.76%	10.13%	10.25%	10.43%	10.71%

## ■延長保育事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	350	350	340	340	330
	確保提供量	人	350	350	340	340	330
実績値②	利用者	人	328	352	308	407	400
①確保提供量-②利用者		人	22	▲ 2	32	▲ 67	▲ 70
①確保提供量/②利用者		%	106.7	99.4	110.4	83.5	82.5

令和6年の利用者は見込数

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	528	509	503	493	482
見込み量	400	400	400	400	400
確保提供量	400	400	400	400	400
確保提供量-見込み量	0	0	0	0	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和6年3月の3町内保育施設在園児童数(822人)に対する令和5年度利用者数(407人)の割合が49.5%であることから、この割合を令和7年4月の定員(認定こども園に移行した倉見幼稚園を含む)(811人)に乗じて得た数値(401≒400人)を見込み量とした。

## ■病児・病後児保育事業

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人					
計画値①	確保提供量	人					
実績値②	利用者	人					
①確保提供量-②利用者		人					
①確保提供量/②利用者		%					

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	4,853	4,673	4,619	4,537	4,422
見込み量	202	194	192	189	184
確保提供量	0	0	576	576	576
確保提供量-見込み量	▲ 202	▲ 194	384	387	392

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

第2期計画では、設定していなかったが、3期では令和9年度を目標に病児保育のみ数値を設定する。  
 確保提供量は令和9年開業予定の病児保育施設1件(定員3人 月16日×12か月=576人)の予定受入数とし、見込み量は近隣自治体である平塚市の病院に併設されている病児保育所の令和5年度の利用率(9.83%)を令和7年度から令和11年度までの0~5歳推計人口に乗じて算出した。

平塚市	延べ利用者数	1/1人口	利用率
麦・もんもん病児保育室	R3 536	10,392	5.16%
病院2階	R4 750	9,958	7.53%
	R5 947	9,637	9.83%

	R7	R8	R9	R10	R11
0~5歳推計人口	2,051	1,975	1,953	1,918	1,869
利用率※	9.83%	9.83%	9.83%	9.83%	9.83%

## ■放課後児童クラブ

		単位	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	利用者推計	人	285	293	301	309	315
	1年生	人	116	119	123	125	128
	2年生	人	80	82	84	87	88
	3年生	人	51	53	54	56	57
	4年生	人	31	32	33	34	35
	5年生	人	6	6	6	6	6
	6年生	人	1	1	1	1	1
計画値①	確保提供量	人	230	270	301	309	315
	1年生	人	91	109	123	125	128
	2年生	人	65	76	84	87	88
	3年生	人	42	49	54	56	57
	4年生	人	25	29	33	34	35
	5年生	人	6	6	6	6	6
	6年生	人	1	1	1	1	1
実績値②	利用者	人	226	247	286	297	326
	1年生	人	102	115	125	126	152
	2年生	人	86	76	99	97	105
	3年生	人	29	47	40	59	51
	4年生	人	7	7	15	10	16
	5年生	人	2	0	7	2	1
	6年生	人	0	2	0	3	1
①確保提供量-②利用者		人	4	23	15	12	▲11
①確保提供量/②利用者		%	101.8	109.3	105.2	104.0	96.6

令和6年の利用者はR6.4.1の入所児童数実績

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
推計値(ニーズ)	711	707	677	652	629
見込み量	335	345	355	365	375
低学年	317	326	335	345	354
1年生	156	161	166	170	175
2年生	108	111	114	118	121
3年生	52	54	56	57	59
高学年	18	19	20	20	21
4年生	16	17	17	18	18
5年生	1	1	1	1	1
6年生	1	1	1	1	1
確保提供量	350	350	350	350	375
低学年	256	256	256	256	259
1年生	124	124	124	124	120
2年生	84	84	84	84	85
3年生	48	48	48	48	54
高学年	94	94	94	94	104
4年生	80	80	80	80	87
5年生	12	12	12	12	15
6年生	2	2	2	2	2
確保提供量-見込み量	15	5	▲5	▲15	0

(単位:人)

### 【第3期見込み量の算出方法】

小学校の児童数の推移は減少傾向にあるが、児童クラブに対するニーズは、今後も増え続けると考える。  
 ニーズ調査においても、児童クラブを利用していない人のうち、10.9%は利用したいと回答しているが、希望する児童クラブが定員に達しており、利用できない状況がある。  
 これまで、児童クラブを増設し、定員を増やして対応してきたが、令和11年度にむけ、更に児童クラブの増設を計画し、児童クラブ利用希望者が全員、入所できるようにする。  
 施設が増設がなかった年度(令和4から令和5年度)の児童クラブ利用者の増加率を参考に見込増加率(3%)を算出し、当該率を令和6年度の実績値に乘じ、次年度以降も同率を乘じることで、令和11年度までの見込み量とした。

## ■子育て世帯訪問支援事業

対象世帯数	8	相談支援員等が相談を含め対応している世帯のうち、本事業の利用が望ましい世帯の総計。
0～17歳人口	7,459	令和5年度の0～17歳人口
利用率	0.11%	対象世帯に属する児童の0～17歳人口に対する割合。 (対象世帯=対象者数という前提で計算)
平均利用日数	12	1人当たりの利用が必要と思われる日数

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	100	100	100	100	100
確保提供量	100	100	100	100	100
確保提供量－見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和5年度の家事育児支援の延べ訪問回数は102回であった。令和6年度以降の延べ訪問回数については、出生数に影響を受ける減少することも考えられるが、育児不安の強い家庭や養育に支援が必要な家庭が微増していることから、それらで相殺され、令和5年度実績と同水準で推移するものとして見込み量を100人とした。

## ■児童育成支援拠点事業

対象児童数	18	相談支援員等が相談を含め対応している児童のうち、本事業の利用が望ましい児童の総計。
6～17歳人口	5,289	令和5年度の6～17歳人口
利用率	0.34%	対象児童数の6～17歳人口に対する割合

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	0	0	0	0	0
確保提供量	0	0	0	0	0
確保提供量－見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

本事業は、養育環境に課題を抱え家庭や学校に居場所のない児童等に対して、居場所となる場を開設し、児童とその家庭が抱える課題に応じて生活習慣のサポート、学習の支援、進路の相談、食事の提供等を行い、さらに関係機関へのつなぐことなどの支援を行ってされており、最低週3日は開設が必要で、長期休暇は朝から、平日は学校が終わる時間から夜までの開所が求められています。  
本事業については、利用者推計・確保提供量の設定はありませんが、児童福祉法で行うものとされている事業であるため、早期実施を目指して社会資源の確保、実施に向けての調査研究・検討等を行うこととします。

## ■親子関係形成支援事業

対象児童数	24	相談支援員等が相談を含め対応している児童のうち、本事業の利用が望ましい児童の総計。
0～17歳人口	7,459	令和5年度の0～17歳人口
利用率	0.32%	対象児童数の0～17歳人口に対する割合

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
見込み量	24	24	24	24	24
確保提供量	24	24	24	24	24
確保提供量－見込み量	0	0	0	0	0

(単位:延人数)

### 【第3期見込み量の算出方法】

令和5年度のNP参加者数(24人)を実施している。子どもの人口推計値は減少傾向にあるが、支援が必要な家庭は微増する考えており、見込み量及び確保提供料は現状維持とする。